

令和4年度

事務事業外部評価

評価結果報告書

令和4年12月

蕪崎市事務事業外部評価委員会

この「評価結果報告書」は、令和4年10月31日、11月4日に実施した蕪崎市事務事業外部評価委員会による評価をもとに作成したものであります。

1 実施内容

令和4年度評価対象事業は、内部評価55事業の中から、事前に外部評価委員が希望した事業を中心に24事業を対象として選択しました。

- (1) 日時：令和4年10月31日（月）、11月4日（金）
- (2) 会場：蕪崎市役所4階 403会議室
- (3) 公開の有無：一般公開
- (4) 評価方法：事業評価シートによる聞き取りを行い、委員評価の多数決で採択

2 評価結果

「拡大」1事業、「全部改善」1事業、「一部改善」10事業、「継続」12事業となり、「縮小」及び「廃止」と評価された事業はありませんでした。

各評価の概要は、以下のとおりです。

○「拡大」：1事業 資源リサイクル推進事業費

資源リサイクル推進事業費は、一般家庭から排出される資源物を分別収集し、資源を再原料・再商品化を目的とし、資源物として収集することで、生活系一般ごみの減量化を図る事業です。水平リサイクルの推進やプラスチックの一括回収など、さらなる資源物の回収に向けた取り組みが、より魅力的なものになるよう工夫を今後も続けていただくことを望み、拡大としました。

○「全部改善」：1事業 社会体育振興事業費

社会体育振興事業費は、各種スポーツの普及及び振興を図るため、体育協会、スポーツ少年団におけるスポーツ活動の支援を目的とし、市スポーツ推進委員の活動支援や各種負担金、補助金により各種スポーツ団体等へ支援を実施する事業です。体育協会、スポーツ少年団等の在り方も含めて、スポーツ振興の体制の見直しを検討していただきたいと考え、全部改善としました。

○「一部改善」：10事業

まちなか活性化対策事業費、観光振興事業費、災害対策事業費、保健対策推進事業費、定住対策促進事業費、クリーンエネルギー導入促進事業費、生涯学習市民講座開設事業費、ふるさと偉人資料館管理運営費、市立公園等管理費、障害者社会参加促進事業費

○「継続」：12事業

認知症初期集中支援推進事業、有害鳥獣駆除対策事業費、母子保健事業費、子育て応援事業費、健康ポイント事業費、高齢者民営バス助成事業費、幸せ結婚・出産応援事業費、小・中学校総合学習推進事業費、適応指導教室運営事業費、学校給食費管理運営事業費、子ども医療費助成事業費、ファミリーサポート支援事業費

「一部改善」・「継続」とした事業については、常に創意工夫をしながら単に前例を踏襲することなく事業を実施し、課題に取り組んでいただきたいと思います。

なお、事業評価結果については、結果一覧を参考に効果的な事業実施につなげていただきたいと思います。

以上、各評価結果に対する意見の概要ではありますが、これは断片的な意見でもありませんので、詳細は『令和4年度事務事業外部評価委員会開催結果』を参照してください。

3 むすび

今年度も、24の事務事業を対象として評価をしました。個々の事業としては、着実に実施されていると思います。

加速する人口減少と少子高齢化に加え、世界的な原油価格の高騰や物価上昇、収束が見通せない新型コロナウイルス感染症の影響も続き、今後も社会保障費等の増加が見込まれるなど、基礎自治体を取り巻く環境は、ますます厳しい状況となってきました。

韮崎市においても依然として厳しい財政状況が続いていることから、さらなる効果的・効率的な支出の徹底が求められているものと考えております。

こうした状況を踏まえ、事務事業の遂行にあたっては、最少の経費で最大の効果を得るために、PDCAマネジメントサイクルを回し、評価から課題や改善すべき内容を見つけ出し、どのように改善し、次につなげるかをしっかりと議論し、今後の事業実施に反映していただきたいと思っております。

最後に、市の目指すべき将来像を実現するため策定した第7次総合計画を着実に実行し、施策の目標指標達成に向け、全力で取り組まれることを期待しています。

令和4年12月9日

韮崎市事務事業外部評価委員会

委員長 井原 久光

委員 志村 久美子

委員 木下 京子

委員 松本 久美

委員 金山 雄一郎

令和4年度事務事業外部評価委員会開催結果（10月31日、11月4日 市役所4階 403会議室）

事業名	全体評価	委員評価コメント	
		評価	コメント
1 認知症初期集中支援推進事業	継続	継続	必要な事業なので継続してください。
		一部改善	これからも最新で取替なサービスの継続が必要だと思います。地域で認知症の方を発見把握する中で迷うのはどの状態がみられれば認知症なのかという判断だと思うので、積極的に情報提供を行うことで、分りやすい相談窓口の周知が必要だと思います。
		一部改善	今後も高齢化が進み認知症の方も増加していくと思われるので、とても大切な事業だと思います。これからも専門機関と連携を取り合い、家族や周りの方が早く認知症に気づき相談できるように事業の周知に努めていただければと思います。
		継続	今後利用者が増えていくことが見込まれるので、ご家族を含めた支援は重要であり、訪問を中心とした対応を今後も継続していただきたい。
		継続	今後も認知症患者数は増加すると思われるので、自治体のサービス改革を継続的に推進しながら改善していくことが必要だと思います。周知するためには、ホームページをわかりやすく整備することが重要だと思います。
2 有言鳥獣駆除対策事業費	継続	一部改善	集団嚙傷診断、行動圏調査、ドローンなど工夫しているみたいですが、数字上で効果があっても、決定打がないようなので、改善しながら実施してください。
		継続	被害が市内全体に広がっているというところであれば、経費も必要になってくるので、地域住民との協働は必要であり、鳥獣対策に特化した地域おこし協力隊の活動に期待したい。
		継続	有害鳥獣の相談件数も減らないということで、次の対応策の検討が必要かと思われれます。猟友会の人員は、確保できているが、高齢化も進んできて、地域ぐるみでの鳥獣対策への補助も検討してほしいと思います。
		一部改善	被害も全国的に多くなっているため必要な事業かと思えます。新しい対策の検討も踏まえながら継続していただきたい。
		継続	鳥獣との共生は、本能的にはずっと続くため、継続的に対策を講ずる必要がある。まず、鳥獣について知ることが大切なので、調査業務を続けて、毎年対策を検討してください。
3 まちなか活性化対策事業費	一部改善	全部改善	駅を中心としたまちなかの活性化としては、チグハジな事業が入って、そのまま継続しているように思います。まちゼミも移動販売も大切な事業かもしれないが、駅前をどうしたいかという大きなビジョンが必要だと思います。
		一部改善	駅周辺の新店舗が増えることは望ましく「活性化」の期待は大きいですが、その一方、継続ができないなどの問題もあることから商業内容の研究が必要で、「活性化」をまちなかに限らず広げる仕組みがあるといいと思います。まちゼミは、どのような企業がどこにあるのかを知ってもらうためにも良い事業だと思うが、集客イベントを企画することが難しくなっている。巡回車は必要なら必要なた物資が届く良い仕組みなので、利用者を増やせるよう関心を高めてほしい。
		一部改善	移動販売車は高齢化に伴い継続していただきたい事業であり、このまま委託業者が継続していくためにも周知の徹底や歩行困難な方へ玄関までお届けするなどのプログラムのサービスのサービスマもあるといいのではないかと思います。
		一部改善	移動販売車は、買い物弱者の方のためにも必要であり、事業の位置づけも含めて改善しながら継続していただきたい。まちなかにおしゃれなお店も増え、若い方が集まっているのをよく見かけるようになってきたので、今後もまちなか活性化を推進していただきたい。
		一部改善	まちゼミは主催企業の対応にも限界があり、身内だけで実施する方向にならないよう、ミアキスや地域学校と連携して、子ども向け、高齢者向けの生涯学習などを取り入れた改善が必要だと思います。 移動販売車は委託事業者が赤字にならないよう事業の継続を検討するとともに、まちなかを活性化するならば、高齢者を並崎のまちなかに連れてきて買物などをしてもらう事業の検討をできないか。

	事業名	全体評価	委員評価コメント	
			評価	コメント
7	子育て応援事業費	継続	継続	行政としては、積極的に進めるべきサービスだと思っています。
			一部改善	両親の参加が必然になると良いと思う。パパママ学級の取り組みは評価でき、その結果、生まれた子の育児参加につながるものであれば継続が望ましいので、必要に応じた改善が実施されると良いと思います。
			継続	父親の育児参加を促すためには、大変良い事業だと思います。父子手帳発行などは、きっかけ作りには良いと思うので、男性も育児が取りやすい環境整備やパパと子どもだけのイベントの検討など必要だと思います。
			一部改善	色々な家庭があるため全戸配布は難しいかと思いますが、できることなら、直接渡すことができると父親の育児参加推進につながるのではないかと考えます。
			継続	父親の育児参加の意欲が上がってきているので、育児参加の機会を奪われることがないよう男性側にも広げて子育て応援事業は推進していたが、父親対象の研修会などがあると思います。
			継続	コロナ禍で実施が難しい事業と思いますが、情報提供ということであれば、オンラインで食生活改善セミナーのコンテンツを拡充し、学校や企業と連携するようなのことも可能かと思いますが、食育が地域文化と密着していることを考えるとも継続してほしいと思います。
			継続	食育実習教室への参加者集めに苦労しており、市間の行事や広報を利用した市民への周知ができると良いと思います。食育講座もできる限り続けてほしい。
8	保健対策推進事業費	一部改善	一部改善	食育は健康に深く関わっていることで、学校関係や企業などと連携を取って実施検討してもいいと思います。ニーズが伸び悩んでいるようなので、周知方法の検討も必要だと思います。
			一部改善	食育への関心は、年代問わず高まっており、ウイズコロナでの実施方法、参加しやすい方法を検討しながら継続していただきたい。
			一部改善	食育講座による市内への食育推進には限界があると思います。食育は大切だが、実施方法を改善した方がいいと思うので、例えば、食生活改善レシピでの屋台対決などを市制祭等で実施するなど検討も進めてください。
			継続	若い人が参加できるようにポイント付与のイベントも増やしてください。LINE登録で色々な行政サービスのご案内やポイント加算ができると思います。
			継続	事業の目的が手段によって手に入る仕組みが良くできているので、登録者を増やす工夫を期待します。
9	健康ポイント事業費	継続	継続	ポイント事業も分かりやすく、楽しんで参加でき健康にもいいと思います。他事業とも連携を取り健康ポイント制になるとさらによくなると思います。
			継続	LINE活用は、若い世代の取り込みに効果があると思うので、周知の場を増やすことで、さらに盛り上がりが出ていくのではないのでしょうか。
			拡大	健康事業全体を捉えて、入口を1つに集約した上で、ポイント配布ができるプラットフォームを作るといいと思うので、専用アプリ、HPなど検討してください。

	事業名	全体評価	委員評価コメント	
			評価	コメント
13	クリーンエネルギー導入促進事業費	一部改善	全部改善	クリーンエネルギーとは何かという議論をしっかりとやりやあって、何のための事業かを検討し、単独事業だからこそ移住や防災の観点も加味した、総合的な事業になるよう検討してください。
			拡大	ゼロカーボンシティを宣言している以上事業継続が必要であり、購入品が高額なため補助金があると利用は増えると思うので、ZEHにも補助金の検討をお願いします。
			一部改善	クリーンエネルギーは今後も問題になってくると思うので、社会情勢を見据えて、対象の精査をお願いします。
			一部改善	補助金対象内容を検討して、見直していただき、例えば「エコ融資金」といったような市民にわかりやすい制度で対象を増やしていくことも検討してください。
			継続	資源回収は習慣として定着している大切な事業なので継続してほしい。
14	資源リサイクル推進事業費	拡大	拡大	資源リサイクルが習慣化することが望ましく、分別の種類をさらに分かりやすく提示することが必要だと思います。
			拡大	回収場所、回収内容の見直しを進めていくなかで、今後リサイクル回収量の増加や燃料高騰を考えると拡大していった方がいいのではないかと思います。
			継続	回収率を上げるには、ゴミの出し方を簡単にする必要がある、ゴミを出す場所、機会を増やすことが大切なので事業継続だが、場合により拡大も必要だと思います。
			継続	自ら考え行動する教育の実践のために重要な事業と思えるので継続してください。
			一部改善	どのような状況においても対応できる学びの場は難題だが、学生のうちに体験できることをかなえさせてあげたいので、地域資源（自然・人材）は大事だが、それらにとらわれず予算の限り多くの選択肢ができるような対応をお願いします。
15	小・中学校総合学習推進事業費	継続	継続	地域の方とのつながりも教育として大切なので、これからも地域に根付いた教育をお願いします。校外活動も子どもにとってもっと楽しく学べる学習の場なので、様々な方向から刺激を受けて多様な考えが出来る子どもたちに成長してほしいと思います。
			継続	継続していくことが大切であり、学校で教えるべきことの1つに「答えのない」事柄に対して、どう思うのかを対話する機会を持つことと、その機会を増やすことがあります。
			継続	引きこもりを防ぐことや不登校児童の居場所を作ることとは、必要なことだと思いますので、継続してください。メンタルの問題は福祉との連携もあるので福祉課との連携を進めてください。
			一部改善	児童生徒が自ら選べる学習方法（タブレット学習等）の推奨は評価できるが、メンタルケアの充実などは達成されている部分もあるがさらに長くかかるよう改善してください。
			継続	原因も多岐にわたったり、なかなか対応も難しい問題だと思いますが、子どもも含め、保護者も不安になることが多いと思うので、今後もフォローを継続していただき、適応指導教室にも通えない子へのフォローもよろしくをお願いします。
16	適応指導教室運営事業費	継続	拡大	原因は多岐にわたったり、子どもや家庭ごとに対応が変わる問題だと思いますが、文科省の「不登校児童生徒への支援の在り方について」でも示されているように「学校に登校する」という結果のみを目標にするのではなく、児童生徒が自ら進路を主体的に選んで、社会的に自立することを目指す必要がある」というように学校との付き合い方を教えていくことは大切で、それぞれの子どもに柔軟に対応できる人員の拡大をほ
			継続	継続

	事業名	全体評価	委員評価コメント	
			評価	コメント
17	学校給食費管理運営事業費	継続	継続	未納者を減らすことが目的ではないように思いますので行政評価シートの内容について検討をお願いします。
			一部改善	物価も上がり費用にも苦心が伺えるが、安心・安全な給食が継続して食べられる仕組みであってほしいと思います。
			継続	物価高騰や児童生徒の人数が減るなか、公費負担により値上げをせず、工夫をしながら予算内で給食を提供できていることはとても助かると思っています。口座振替は、学校や保護者の負担軽減になり助かりますが、振替不能者や未納者について、引き続き適切な働きかけをよろしくお願いします。
			継続	給食費はできるだけ無料でも良いような気もしますがコストもかかるため、市の事業において優先順位をつけて何かの事業を削ることで、給食費無償化が実現可能なかなど検討してください。
			継続	コロナの影響で減少していますが、オンラインを活用するなど工夫して継続して行ってください。
18	生涯学習市民講座開設事業費	一部改善	縮小	講座の数を増やすというより、充実した講座の開設が必要であり、地区（分館）ごとの活動が活発化することで参加しやすい講座が可能になると思っています。今後は、参加人数の減少は仕方ないので、必要に応じて規模を縮小した実施の検討をお願いします。
			一部改善	親子向け活動の充実などはいいますが、固定した人しか参加していない講座もあるようなら、今後の在り方を考え直す機会が必要であり、SNSの活用や講座内容、開催場所の検討をお願いします。
			全部改善	受講者が一定層に集中し、広く活用されているか疑問があり、市の旭暉（防災、食育）でも講習会を開催しているのので、横の連携を取り窓口を一本化して講習を実施できないか検討し、蒲崎市の生涯学習は、一味違うという取組みをお願いします。
			継続	地域文化の伝承は大切なので、学校の総合学習、産業観光課、民俗資料館などと連携して継続してください。
19	ふるさと偉人資料館管理運営費	一部改善	一部改善	蒲崎の「物」と「人」がクローズアップされる場所と広報が必要であり、資料の活用が生かされる事業になってほしいと思います。
			一部改善	蒲崎出身の有名人はもちろんのこと、蒲崎を形づくった方々の掘り起こしは今後必要なので、記念事業も交えて集客を見込んでほしいと思います。今後も、学校への出前授業などで、教育現場に携わっていくことも大切だと思いますし、民俗資料館との複合施設も期待していいです。
			一部改善	偉人に関する調査・研究・収集・継承は重要で、大切な事業だと思います。ただし、ふるさと偉人資料館が駅前という好立地にあり、来館者数増加の結果がでていないのであれば、場所の検討は必要であり、民俗資料館等との合併等の検討をお願いします。
			全部改善	体育協会の在り方も含めて、スポーツ振興の体制について抜本的な見直しをしてください。
			全部改善	名町で体協の存続が難しくなってきたり、子どもたちのスポーツ活動が増加する方法を探りながら、R7年度までの組織改革に向けて検討をしていただき、組織改革後の活動に期待しています。
20	社会体育振興事業費	全部改善	全部改善	R5年からの部活動の地域移行やコロナ禍において登録活動団体が減少するなか、抜本的に活動内容を見直す機会だと思います。今後の蒲崎市スポーツコミッションの活動に期待しています。
			全部改善	体育協会の在り方は、大きな改革が必要であり、スポーツを振興するのであれば、ボランティアでの活動は限界だと思います。市として、スポーツをする・できる環境を整えることが重要で、スポーツ大会を実施するならば、仕事として取り組む方法の検討も必要だと思います。

	事業名	全体評価	委員評価コメント	
			評価	コメント
21	市立公園等管理費	一部改善	継続	総合計画の子育て世代へのアンケートで小公園が少ないという声があったと思います。対象の6公園は適切に管理されていると思うのですが、子育ての場になるような公園もできるといいと思います。
			継続	公園は安全で、楽しく過ごせる場所であってほしいと思います。市民と協働することで、自分たちの公園という意識づけができることは大切なので継続をお願いします。
			一部改善	総合計画の子育て世代へのアンケート結果にあったように、小さい子供が遊べるような公園の設置検討も引き続きよろしく願います。
			一部改善	公園の価値を上げる事業として、カフェ、店舗、キャンプ、BQなどの用途をプラスすることで管理コストの削減や子育て世代の需要の取り込みなども可能だと思うので検討をお願いします。
			継続	素晴らしい制度なので、継続してください。
22	子ども医療費助成事業費	継続	継続	子育て支援の充実が図れ、保護者からも好評を得ている事業なので継続が必要です。
			継続	高校3年生までの補助で保護者としても大変助かっています。幼い時だけでなく、中高生においても思春期特有の病気などもあると思いますので、引き続き継続をよろしく願います。
			継続	継続すべき事業であり、大変素晴らしいと思います。
			継続	子育てに助かる制度ですので継続してください。
23	ファミリーサポート支援事業費	継続	継続	利用料に対しての補助金が妥当であれば継続が望ましく、仕組みが確立されているので、より安定した事業であると思います。
			継続	とても有難い事業であり、子どもを一時的に預ける所があることは、親としても心強く思います。
			継続	とても良い事業だと思います。
			一部改善	障がい者をひとくりにする、ニーズが見えなくなってしまうのではないかと心配します。
			継続	社会との接点を増やすためには必要な事業であり、状況が許せば、交流運動会やそれに代わる交流の方法を検討してください。
24	障害者社会参加促進事業費	一部改善	一部改善	コロナ禍で、運動会の参加率も低迷しているなか、交流の機の見直しも必要だと思います。障がい者、障害者が一緒にバランスを楽しむのはいいと思います。
			継続	継続していくべき事業だが、時代やニーズに合わせて改善をお願いします。